

最後の巨匠、東京で10年ぶり待望のリサイタル

ピンカス・ブーカーマン

ヴァイオリン・リサイタル

モーツァルト:

ヴァイオリン・ソナタ 第21番 ホ短調 K.304

Mozart: Violin Sonata No.21 in E minor, K.304

ベートーヴェン:

ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ニ長調 Op.12-1

Beethoven: Violin Sonata No.1 in D major, Op.12-1

ブラームス:

F.A.E.ソナタよりスケルツォ ハ短調 WoO2

Brahms: Scherzo in C minor from F.A.E. Sonata, WoO2

ベートーヴェン:

ヴァイオリン・ソナタ 第5番 ヘ長調 Op.24「春」

Beethoven: Violin Sonata No.5 in F major, Op.24 "Spring"

Pinchas
Zukerman

© Cheryl Mazak

ピアノ: シャイ・ウオスナー

SHAI WOSNER, piano

2023

5.8 [月] 19:00開演(18:30開場) 紀尾井ホール

Monday 8 May, 2023 at 7p.m. at Kioi Hall, Tokyo

入場料(全指定席): S席 ¥9,000 A ¥6,000 (税込)

〈チケットお申込み〉

イープラス <https://eplus.jp/> 〈PC&携帯〉

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード: 236-172) 〈PC&携帯〉

ローソンチケット <https://l-tike.com/> (Lコード: 33924) 〈PC&携帯〉

主催・お問合せ: AMATI TEL:03-3560-3010 〒107-0052 東京都港区赤坂1-14-5-S103 <https://www.amati-tokyo.com>

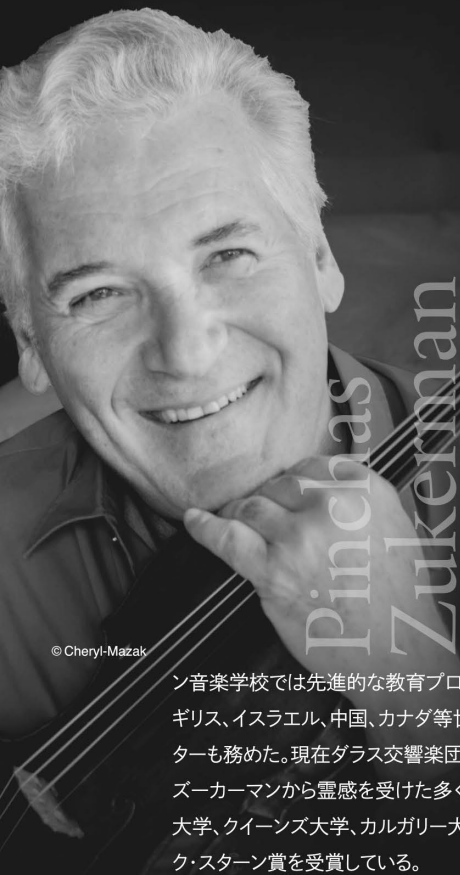
©Marco Borggreve



AMATI

円熟の極み、ズーカーマンの伝説を今ここに

アイザック・スターンに見出され、伝説の名教師ガラミアンのもとでその才能を開花させたピンカス・ズーカーマン。以来半世紀以上にわたりソリスト、室内楽奏者、指揮者、教育者として世界の第一線で活躍している。その類稀な美音と気品あふれる音楽性は、世界中の音楽ファンを魅了してやまない。絶賛された2013年のリサイタルから10年の時を経て再び東京の舞台に帰ってくる。今回共演するのはイスラエル出身でジュリアード音楽院に学んだシャイ・ウォスナー。共演するたびに新たなインスピレーションを与えられるとズーカーマンも賞賛するピアニストだ。自家薬籠中の作品ばかりを揃えた今回のプログラム。一音一音に圧倒的な存在感を湛え、円熟の極みにあるズーカーマンの伝説を今ここに。



© Cheryl-Mazak

ピンカス・ズーカーマン (ヴァイオリン)

Pinchas Zukerman, violin

ピンカス・ズーカーマンは、50年の長きにわたりヴァイオリン奏者、ヴィオラ奏者、指揮者、そして室内楽奏者として世界の音楽界で不動の地位を築いている。そのヴィルトゥオージティ、豊かな表現、美しい音色、そして完璧なまでの音楽性は、グラミー賞ノミネート作を含む100枚を超える録音にも聴く事が出来る。

2022-23シーズンはダラス交響楽団、イギリス室内管弦楽団、ザールブリュッケン・カイザースラウテルンドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、マンハイム・フィルハーモニー管弦楽団、アデレード交響楽団、リヨン国立管弦楽団、バレンシア管弦楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア、カスティリヤ・イ・レオン管弦楽団等への客演や日本、イタリア、フランス、ドイツ、米国等での公演が予定されている。またチェリストのアマンダ・フォーサイス、エルサレム弦楽四重奏団との六重奏でイスラエル、米国でも公演が予定されている。

2021-2022シーズンはイスラエル・フィルハーモニー管弦楽団、バルセロナ交響楽団、イギリス室内管弦楽団、プラハ交響楽団、ポーランド国立放送交響楽団等へ客演。またダラス交響楽団の芸術・首席教育パートナーへの就任記念公演、ズーカーマン・トリオでのラヴィニア、アスペン両音楽祭への出演等を行った。このほか近年のハイライトとしてブレーズ・ザール(ベルリン)で行ったダニエル・バレンボイムとのベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会、盟友ズービン・メータとの共演によるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団およびロサンゼルス・フィルハーモニック等への客演が挙げられる。

これまでにカナダのナショナル・アーツセンター・オーケストラ音楽監督、イギリスのロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者、オーストラリアのアデレード交響楽団アーティスト・イン・アソシエーションを歴任。音楽教育にも熱心に携わり、マンハッタン音楽学校では先進的な教育プログラム、ピンカス・ズーカーマン・パフォーマンス・プログラムを設立、25年以上の長きにわたり後進の育成を行っている。このほかイギリス、イスラエル、中国、カナダ等世界各地の教育機関でも指導を行い、器楽奏者として初めてロレックス・メンター・アンド・プロテジェ・アーツ・イニシアティブのメンターも務めた。現在ダラス交響楽団の芸術・首席教育パートナーとして南メソジスト大学・メドーズ音楽院でも教育活動を行っている。

ズーカーマンから靈感を受けた多くの音楽家が現在演奏活動や教育活動、そして音楽祭等で中心的な役割を果たすなど各方面で活躍している。これまでにブラウン大学、クイーンズ大学、カルガリー大学から名誉博士号を、またロナルド・レーガン大統領から国民芸術勲章を授与されたほか、その音楽界への貢献に対してアイザック・スターン賞を受賞している。



© Marco Borggreve

シャイ・ウォスナー (ピアノ)

Shai Wosner, piano

シャイ・ウォスナーはその類稀な芸術性、絶対的な音楽性、創造性溢れる洞察力で国際的な評価を得てきた。ベートーヴェンからシューベルト、リゲティ等の現代音楽に至るその幅広いレパートリーは彼の卓越した技巧と知的好奇心を反映しており、聴衆と批評家双方から高い評価を得ている。

これまでにシカゴ、クリーヴランド、ロサンゼルス、フィラデルフィア、ピッツバーグ、サンフランシスコ等北米の主要オーケストラ、バルセロナ響、フランクフルト放送響、エテボリ響、ベルリン国立歌劇場管、ウィーン・フィル等と、指揮者ではダニエル・バレンボイム、イルジー・ビーロフラーヴェク、ジェームズ・コンロン、アラン・ギルバート、ズービン・メータ、レナード・スラトキンらと共演している。室内楽ではマルタ・アルゲリッチ、リン・ハレル、ラルフ・カーシュナウム、チョーラン・リン、クリスティアン・テツラフ、アントワン・タメスティ、マーティン・フロストらと共演しているほか、ズーカーマン・トリオのピアニストとしても活躍している。またニューヨークのピープルス・シンフォニー・コンサーツのレジデント・アーティストとして現代作曲家への委嘱作品の初演を行うなど幅広い活動を行っている。

これまでに9枚のCDをリリース。最新版はシューベルトのソナタ集で、グラモフォン誌に「揺るぎない力と気質を備えたシューベリティアン」と絶賛された。またウォスナーの編曲によるヴァイオリン、チェロ、ピアノのためのベートーヴェン:交響曲第6番「田園」がレオニダス・カヴァコス、ヨーヨー・マ、エマニュエル・アックスの演奏により昨年ソニーからリリースされた。イスラエル生まれ。幼少よりピアノ、作曲、音楽理論、即興演奏等を学んだ後ジュリアード音楽院でエマニュエル・アックスに師事した。優秀な若手演奏家を支援するボルレッティ=ブイトニ財団アワードを受賞、また英国BBCの新世代アーティストにも選出されている。

【ご来場に際して】●感染防止策実施のため、時間に余裕をもってご来場ください。●鼻と口の両方を確実に覆うマスクの常時着用、咳エチケットの実践、入場時の手指消毒や検温にご協力ください。●鼻と口の両方を覆うマスク着用にご協力いただけない場合や検温で平熱と比べて1度程度以上の高い熱が確認された場合は入場をご遠慮いただきます。●ロビーでは、お客様同士の歓談などを極力控えてください。公演中も楽章間、曲間での咳や咳払いを極力控えてください。また、プラボー等の声援は控え、お気持ちを一層の拍手で表してくださいと幸いです。●出演者へのプレゼント、面会は極力お控えください。●入退場やトイレ使用の際、お客様同士一定の間隔をあけていただきますようお願い申し上げます。

【以下に該当されるお客様はご来場をお控えください】●平熱より1度程度以上の発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、眼の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。●新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。●過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

【その他】●感染拡大防止のため、当日スタッフから指示があった場合には、ご協力いただきますようお願い申し上げます。●これらの対策は、感染状況などに照らし、適宜変更されることがございます。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお買い求め下さい。

①やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮下さい。また、就学児以上のお子様もご入場には1人1枚のチケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は固くお断りいたします。⑦ネットオークション等によるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑧他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。